

# 酪農業界として社会に貢献! 牛乳等の無償提供の取り組み

新型コロナウイルス感染症は、社会全体に大きな影響を及ぼしており、雇用環境も悪化しています。このような状況を踏まえ、関東販連および近畿販連と中酪が連携し、フードバンクを通じて、生活困窮者等に牛乳を無償提供する取り組みを行いました。

新型コロナ感染拡大が続く状況のなか、行政支援がストップする年末年始時期に、大消費地の指定生乳生産者団体である関東生乳販売農業協同組合連合会（関東販連）および近畿生乳販売農業協同組合連合会（近畿販連）と（一社）中央酪農会議（中酪）は、フードバンクを通じて、生活困窮者等に牛乳を無償提供する取り組みを実施しました。

令和2年12月24日（木）には、関東販連と中酪が連携し、東京都にあるNPO法人「セカンドハー

ベスト・ジャパン」に、令和3年1月5日（火）には、近畿販連と中酪が連携し、大阪府にあるNPO法人「ふーどばんく OSAKA」に、それぞれ、200mlの牛乳5,040本、計10,080本を無償で提供しました。

後日、牛乳は、2つのフードバンクを通じ、子ども食堂や、子どもや母子の支援団体、生活困窮者支援団体、福祉団体等の支援を必要とする方にお届けされました。

	関 東	近 畿
実施日	令和2年12月24日(木)	令和3年1月5日(火)
協力乳業	森乳業株式会社	日本酪農協同株式会社
製 品	わたぼく牛乳 [ LL牛乳・200ml ] : 5,040本	毎日牛乳 [ LL牛乳・200ml ] : 5,040本
提 供 先	セカンドハーベスト・ジャパン (東京都または埼玉県内の倉庫)	ふーどばんく OSAKA (堺市大阪食品流通センター)

なお、全国の指定生乳生産者団体においても、春先および年度末に、コロナ軽症者等受け入れ療養施設や医療施設、子ども食堂、フードバンク、介護施設などに、牛乳やヨーグルトの無償提供を行い、中酪はこうした各地の取り組みを支援しました。

- 令和2年4～6月：  
約1,400施設に対して約52万4千製品、約119t（生乳換算：製品1L=1.03kgで計算）を提供
- 令和3年1～3月：実績取りまとめ中

